
北区岩淵周辺地区 かわまちラボ

— 第4回 ① —

15:20～16:30 荒川知水資料館（amoa） 3階の空間活用検証

令和8年7月7日



第4回かわまちラボ

日時 令和8年7月7日（火） 15時20分～ 16時30分

場所 アモア3階

次第

1. 第3回かわまちラボの振り返り
2. 空間活用について（グループワーク）

1. 第3回かわまちラボの振り返り

1.1 前回の振り返り

第3回かわまちラボ（令和8年5月15日（金） 14時～16時半）

（前半）オープン化候補地3箇所を現地検証



（後半）空間活用（パッケージ案の作成）を班別に検討、
誘導案内ツール導入の方向性を説明



（左）現地検証／（右）グループワークの様子

第2回かわまちラボでのご意見等をもとに検証内容を整理

狙い：パッケージプログラム案の検証

2部制プログラムを試行実施

（検証イメージ：午後の部）

13:00～

水上アクティビティやあらかわ号による水上からの
見学・解説

15:00～

- ・アモア3Fカフェ運用・テラス暫定活用
- ・東洋大学の研究成果発表
- ・運営スキームの意見交換

（検証イメージ：夜の部）

18:00～

防災炊事体験（焚き火や炊事体験等）

19:07

水辺で乾杯・赤水門のライトアップ

1.1 前回の振り返り

かわとまちの公共空間活用にあたっての活動④（7月）及び活動⑤（11月）の目的

検証の狙い（1）

河川空間のオープン化※に向けた
占用エリア（候補）の活動検証

※オープン化により、占用許可を受けた事業者の営業活動が可能

検証の視点

事業性

Point

①：集客に寄与する導入機能

②：利用快適性（空間）

③：地域との関わり

検証の狙い（2）

ラボメンバー協働による新たな魅力づくり
（パッケージプログラム案）の検証

検証の視点

かわとまちの一体利用
（一部事業性を含む）

Point

①：協働による新たな活用プログラム

②：水上と河川敷内建物の一体利用

③：かわとまちの一体利用

かわまちラボ活動④では、コンテンツの試行を通じて

検証の狙い（1）のPoint②・③、検証の狙い（2）のPoint①・②の検証を実施

1.2 本日の活動内容について

検証① パッケージプログラムの検証（13：15～）※岩淵リバーステーション

- ・ 荒川下流河川事務所と観光ボランティアガイドのご協力のもと、検証を実施
- ・ 水上（かわ）から、河川敷を眺めながら、荒川の歴史を体験するプログラムを試行

一般（事前予約者）乗船可



（写真提供 荒川下流河川事務所）

検証② 水上アクティビティの運営検証（14：10～）※ボードウォーク付近、中之島

- ・ 株式会社SOTOLABOのご協力のもと、検証を実施
- ・ 水上へのアクセス路、入水ポイントや安全性の検証

一般見学のみの可



（4人乗り足漕ぎカヤック イメージ）

検証③ パルクールの実演（14：10～／18：50～）※BBQ場

- ・ NEWTAROSのご協力のもと、広場空間の新たな活用方策の検証

一部一般体験可



イメージ（写真提供 NEWTAROS）

1.2 本日の活動内容について

意見交換① 荒川知水資料館 (amoa) 3階の空間活用の検証 (15:20~16:30)

※地域交流スペース (3階)

- ・テラスの活用や図書のレイアウト等、今後の活用についてグループワークを実施

一般傍聴可
(アンケート有)

意見交換② 第1部の振り返り、活動の推進体制について (16:45~17:45) ※アモアホール

- ・他自治体の事例などを参考に、今後の活動の推進体制について検討

一般傍聴可
(アンケート有)

意見交換③ 今後の活動について (18:00~18:45) ※アモアホール

- ・今後のパッケージプログラムによる、試行・検証内容について整理

一般傍聴可
(アンケート有)

検証④ 夜間の活用 (18:50~19:30) ※岩淵リバーステーション

- ・水門のライトアップ (19時よりカウントダウン)、パルクールの実演

一般参加可



2. 空間活用について（グループワーク）

2.1 本日のグループワークの内容について

荒川知水資料館 (amoa) 3階の空間活用の検証

利用者の滞在空間として、また、多様な活動の拠点・交流の場として活用

改修にあたっての前提条件

- ・本棚は一部撤去可能
- ・排煙窓があるガラス面側には、本棚を移設できない(建築基準法・消防法等)
- ・ワークショップ等の利用は継続
- ・ドリンクのみの販売であっても、保健所の「飲食店営業許可証」が必要

現状の運営

開館時間 平日 9時30分
土・日・祝日 10時
閉館時間 3月～10月 17時
11月～2月 16時30分

※飲食不可、Wi-Fi設置なし

整備内容(案)

- 屋内
- ・天井：塗装
 - ・壁：クロス貼り換え
 - ・床：カーペット貼り換え
 - ・仕切り壁：位置の変更
- テラス
- ・デッキの設置
 - ・日除け設置



荒川知水資料館(amoa)の活用イメージ
(出典:北区岩淵周辺地区かわまちづくり計画)

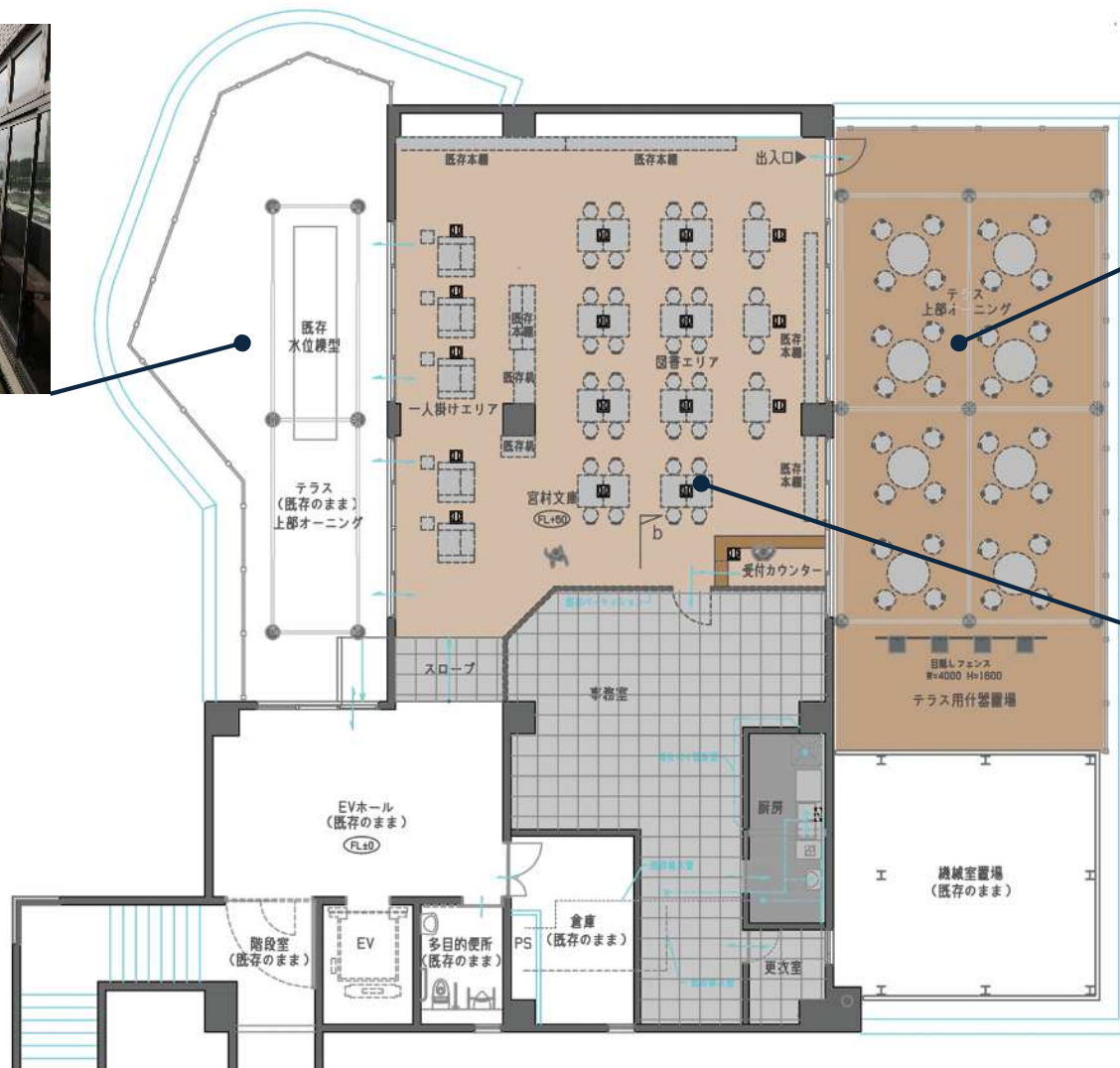


2.1 本日のグループワークの内容について

荒川知水資料館 (amoa) 3 階の空間活用の検証



テラス(現況)



テラス(現況)



地域交流スペース・ライブラリー(現況)

2.1 本日のグループワークの内容について

荒川知水資料館 (amoa) 3 階の空間活用の検証

AKABANE ピクニックフェスタ2024

“amoaカフェ”として、飲食の提供と駄菓子販売による暫定活用を実施



テラスを活用した客席



サイクルラックの設置



提供メニュー

出典：東京北区観光協会HP、X

(参考) アモア 3 階の空間活用について

(一社)東京北区観光協会ヒアリング結果

◆事例検証 AKABANE PICNIC FESTA

□主な利用状況

- ・午前： モーニングを提供したことで地域の方が散歩等で来訪されていた。
- ・午後： 家族連れが多く、カフェのみで各日200名ほど来客がみられた。
- ・春と秋(荒川放水路100周年記念イベント)の年2回実施した際には、リピーターも見られた。

□空間活用について

- ・BOOKカフェをイメージして実施したが、河川の書籍を読みに来る方が多かった。
- ・貴重な書籍の管理面から、カフェとの併用を不安視する意見も一部あった。
- ・席数の不足はなく、テラスは家族連れを中心ににぎわっていた。
- ・テラスにサイクルラックを設置(エレベーターは養生対応)したが、利用は3名程度であった。
- ・シンクが1か所しかない給湯室でも運用はできたが、洗い場などが広いと運用はしやすい。
- ・動線としては不便はなかったが、バックヤードは見えない設えが望ましい。

□メニュー等の価格設定について

- ・スイーツやドリンクは400円から650円で一般的なカフェ利用より低価格で設定。
- ・モーニングプレートはオリジナルでつくり、800円で提供。
- ・各日の売上は15万円くらいであった。

(参考) アモア 3 階の空間活用について

□運営について

- ・セレクトショップ形式で地域の飲食店に出店いただき、品数を確保。
- ・買取は経費を要するため、出店形式が望ましい。
- ・既製品の販売の方が保健所の申請が進めやすく、調理・提供に要する人員の配置もおさえることができる。
- ・当日のカフェ運営には常時2名、ピーク時は3名配置していた。設営等の事前準備、申請、人件費を考えるとカフェ単独では継続的な運営は難しい印象。
- ・平日は会員制のコワーキングスペース(コーヒーマシンの設置)等、人員の配置をおさえ、カフェのような形態は土日のみの実施とすることも考えられる。

□情報発信

- ・令和6年度：チラシ(近隣小学校にも配布)、SNSによる発信を実施
- ・令和7年度：SNS発信、有料広告(試験的にSNSの発信に特化)
→チラシの周知の方が効果を感じた。

□その他

- ・サイクリストや歩行者向けに、ウォーターステーションがあると通過点から立ち寄り先になる。
(浮間防災ステーション、アモア付近など)
- ・飛鳥山公園では利活用に関するマニュアルを作成した。河川敷でも利活用方法が分かるものがあるといい。

2.1 本日のグループワークの内容について

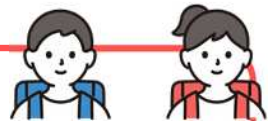
荒川知水資料館（amoa）3階の空間活用の検証

これまでの“アモアの活用”に関するラボでのご意見（アイデア）

図書を活用した歴史学習、
インドアサロン（学びの場）



子どもの
放課後の居場所



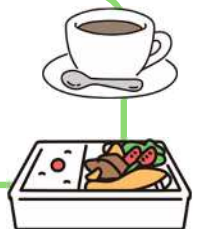
開館延長や
限定宿泊体験



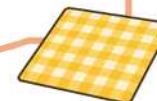
コワーキングスペース
（ワークスペース）



カフェ・バー、
弁当販売



ピクニック用具の貸出



2.2 グループワークについて

グループワークの流れ

【20分】

1. 3階の空間(地域交流スペースやテラスにおける暫定滞在空間)を見学していただきます。



【10分】

2. 説明内容や見学での気づきやアイデアを基に、「整備時の工夫点」及び「整備後の空間活用
のプログラム展開案」について、付箋に書き出しをお願いします。



【10分】

3. 記載した内容について、大判に付箋を貼り付けしながら、簡単にご説明をお願いします。
その後、意見交換を行います。



【5分】

4. 班の企画案として、取りまとめるため、出された意見を基に整理をします。

2.2 グループワークについて

グループワークのルール

<グループワークにあたって>

- ・進行がスムーズに行われるよう互いに協力しましょう。
- ・多くのことが言いたいときでも、なるべく他の人も参加できるように配慮しましょう。《対話の場です！》
- ・他の人の意見を頭から否定することはせず、いろいろな考えの人がいることを理解しましょう。

2.3 グループワーク成果の発表

各班の代表の方が、成果を発表してください！

【発表時間：各班 2 分程度】